

2018 ジンギスカンオープンカーリング大会 競技方法

【共通】

- 1 試合は4エンドまたは60分とする。先攻・後攻、ストーンの選択はトスにより決める。
- 2 試合終了10分前にコールするので、その時点で成立しているエンドで試合を終了すること。
- 3 先攻側リードの1投目が投球側のティーラインに到達した時点で、そのエンドが成立したものとする。
- 4 セルフジャッジを基本とし、計測も両チームが協力して実施すること。但し、計測ができない場合は、審判員等に申し出ること。

【予選ブロック】

- 1 予選ブロックの順位は勝ち点により判定する。(勝ち3点、引き分け1点、負け0点)
- 2 終了時点で同点の場合は引き分けとする。
- 3 各チームの第1試合終了後、直ちに代表者1名が1投LSDを実施すること。時計回り・反時計回り、どちらでも可、ハウスに入らない場合は185.4とする。
- 4 勝点が同点の場合及び3チームが同点の場合は、3で行ったLSDの距離が短いチームを上位とする。
- 5 3で行ったLSDで順位が決められない場合は、トスで順位を決める。

【決勝トーナメント（金銀銅）共通】

- 1 各予選ブロックの1位・2位・3位のチームは、割り当てられている決勝トーナメント組み合わせ位置に配置する。
- 2 最終エンドで同点の場合は、代表1名によるLSDで判定する。

【その他】

- 1 出場選手が試合中に受けた傷害について、主催者は応急処置をする以外は責任を負わない。
- 2 最大45チームが参加できるように試合間を15分としており、タイトなスケジュールとなっております。試合終了10分前のコール後長時間作戦会議はしない、また、レセプション会場への送迎バスの運行に支障のないよう、カーリング精神に則りスムーズな試合進行にご協力をお願いいたします。